

生きものはどう進化し、なぜ絶滅したのか—— 一冊で「生命 36 億年の足跡」が追える！ 新刊『生きもののすごい話』発売!!

青春出版社（東京都新宿区）は 8 月 10 日に書き下ろし文庫新刊『絶滅と進化のサバイバル 生きもののすごい話』（おもしろ生物学会〔編〕）を発売しました。どうやって生命が誕生したのか、5 度もおこった大量絶滅、恐竜はなぜ滅びたのか、人間が二足歩行を始めた理由…、など、「生命がこれまで、どんな道を歩んできたのか」がこの 1 冊でわかります。子どもの自由研究の材料にも最適です。

【本書の内容】

はるか昔、地球にはさまざまな生物がいた。

かれらは、どのように絶滅したのか。

どのように進化を遂げたのか——。

◎恐竜が隕石で滅びたというのは本当か？

◎進化が止まっていた空白の 10 億年

◎地球上の 99%の生物が減っていた？

◎進化は予想より早いペースで起こっている？…など。

おもしろくて驚きにあふれた生命の歴史をたどる！



『絶滅と進化のサバイバル
生きもののすごい話』
おもしろ生物学会〔編〕

ISBN 978-4-413-09703-1

文庫判 192 ページ

価格 690 円+税

初版年月日 2018 年 8 月 20 日

【目次】

第 1 章 進化のメカニズム——進化は予想より早いペースで起こっている？

第 2 章 大量絶滅とはなにか——地球上の 99%の生物が減っていた？

第 3 章 進化の歴史——進化が止まっていた空白の 10 億年

第 4 章 絶滅していった動物たち——突如としてマンモスが消えた理由

第 5 章 生物の進化の不思議——恐竜の子孫が鳥って本当？

第 6 章 人類の進化——人間が二足歩行を始めた理由

本書のお問い合わせ先:

青春出版社 プロモーション部 宮田敦文 miyata@seishun.co.jp

〒162-0056 東京都新宿区若松町 12-1 Tel 03-3202-1212 Fax 03-3203-5130